

受験番号

◎ 指示があるまで開かないこと。

令和8年2月17日 午前用

第77回獣医師国家試験 学説試験問題 (A)

注意事項

1. 問題数は80問であり、解答時間は2時間である。
2. 解答方法は次のとおりである。

〔1〕 各問題には5つの選択肢があるので、そのうち質問に適した答えを1つだけ選び、次の例にならって答案用紙にマークすること。なお、1問につき2つ以上マークした場合には、そのうちの1つが正答であっても誤りとして取り扱われる。

(例) 問81 我が国で獣医師国家試験事務を受けもっている省はどれか。

1. 厚生労働省
2. 文部科学省
3. 農林水産省
4. 外務省
5. 国土交通省

正答は「3」であるから、答案用紙の

81 E 1 ☐ E 2 ☐ E 3 ☑ E 4 ☐ E 5 ☐のうちE 3 ☑を横線で、
81 E 1 ☐ E 2 ☐ ~~E 3 ☑~~ E 4 ☐ E 5 ☐とマークすれば良い。

〔2〕 答案用紙のマークには、必ずHBの鉛筆を使用し、次の良い例のとおり、塗りつぶさずに線を引くこと。

良い例…… 悪い例……

〔3〕 答えを修正する場合は、必ずプラスチック製の消しゴムで完全に消し、消し跡や消しクズが残らないようにすること。消し方が悪いと採点されないの
で注意すること。

〔4〕 答案用紙は、折り曲げたり、メモやチェックなどで汚したりしないよう特
に注意すること。

問1 哺乳類家畜の前肢に関する記述として正しいのはどれか。

- a ウサギの橈骨と尺骨は骨結合により癒合する。
- b 犬は鎖骨頭筋後頭部をもつ。
- c 尺骨神経は尺側手根伸筋を支配する。
- d 橈側皮静脈は前肢の基部で外頸静脈に連絡する。
- e 馬は鎖骨下筋をもつ。

1. a, b 2. a, e 3. b, c 4. c, d 5. d, e

問2 鶏の解剖および発生に関する記述として正しいのはどれか。

- 1. 骨盤は恥骨結合をもたない。
- 2. 尾腺はアポクリン汗腺に分類される。
- 3. 筋胃（砂嚢）の粘膜は乳頭状の隆起に富む。
- 4. ファブリキウス嚢は肛門道の腹壁に連絡する。
- 5. 受精卵は均等卵割する。

問3 家畜の内分泌系に関する記述として正しいのはどれか。

- 1. 下垂体後葉ホルモンは視床下部の弓状核で産生される。
- 2. 甲状腺の小胞は重層立方上皮である。
- 3. 副腎皮質では球状帯が最も厚い層を構成する。
- 4. ガストリン分泌細胞は胃の幽門部に多く分布する。
- 5. 鰹後腺はパラソルモンを分泌する。

問4 外胚葉の神経堤細胞から発生する細胞はどれか。

- a クモ膜細胞
- b 鞘細胞（シュワン細胞）
- c 下垂体前葉の塩基好性細胞
- d 歯のエナメル芽細胞
- e 星状膠細胞

1. a, b 2. a, e 3. b, c 4. c, d 5. d, e

問5 哺乳類家畜の腎臓に関する記述として正しいのはどれか。

- a 犬の腎盤には腎盤陥凹が見られる。
- b 牛の腎乳頭は腎稜を形成する。
- c 糸球体傍細胞は輸出細動脈の壁に存在する。
- d 弓状動静脈は腎髄質の外帯と内帯の境界に位置する。
- e 猫は星状静脈が発達する。

1. a, b 2. a, e 3. b, c 4. c, d 5. d, e

問6 哺乳類家畜の心臓脈管系に関する記述として正しいのはどれか。

- a 肺動脈弁には腱索がつながる。
- b 大腿動脈は内膜の最外層に内弾性膜をもつ。
- c 脾静脈の血液は肝門脈に流入する。
- d 胸管は右の頸静脈角で静脈に接続する。
- e 胎子の動脈管は大動脈の血液を肺動脈へ流す。

1. a, b 2. a, e 3. b, c 4. c, d 5. d, e

問7 哺乳類家畜の外皮と付属器に関する記述として正しいのはどれか。

- a 表皮のランゲルハンス細胞は抗原提示能をもつ。
- b 馬の附蟬は前肢のみにみられる。
- c 馬ではエックリン汗腺が全身に分布する。
- d 犬の肉球腺はアポクリン汗腺に分類される。
- e 猫では手根部に触毛がみられる。

1. a, b 2. a, e 3. b, c 4. c, d 5. d, e

問8 哺乳類家畜の頭蓋骨の孔および裂に関する記述として正しいのはどれか。

- a 犬の頸静脈孔は舌咽神経を通す。
- b 牛の眼窩正円孔は上顎神経を通す。
- c 豚の破裂孔は迷走神経を通す。
- d 馬の眼窩裂は前庭神経を通す。
- e 犬の卵円孔は滑車神経を通す。

1. a, b 2. a, e 3. b, c 4. c, d 5. d, e

問9 馬の下顎に関する記述として正しいのはどれか。

- a オトガイ孔は2個または3個の開口部からなる。
- b 顎二腹筋後頭下顎部は下顎神経に支配される。
- c 下顎骨には角突起が認められる。
- d 筋突起は関節突起を超えて高く背側へ伸びる。
- e 下顎体腹縁には顔面血管切痕がよく発達する。

1. a, b 2. a, e 3. b, c 4. c, d 5. d, e

問10 犬の消化器系に関する記述として正しいのはどれか。

- a 胃の噴門付近に胃憩室がある。
- b 十二指腸結腸ヒダは十二指腸上行部と下行結腸をつないでいる。
- c 網嚢前庭の網嚢孔を介して網嚢と腹膜腔は連絡する。
- d 膀胱には膀胱輪が形成される。
- e 膀胱は尿管を欠き副尿管だけをもつ。

1. a, b 2. a, e 3. b, c 4. c, d 5. d, e

問11 哺乳類家畜の雌性生殖器に関する記述として正しいのはどれか。

- a 卵巣動脈は内腸骨動脈から分岐する。
- b 卵管の粘膜上皮は発達した不動毛をもつ。
- c 子宮は中腎管（ウォルフ管）から発生する。
- d 犬の子宮円索は単径管を通過する。
- e ウサギは左右の子宮が別々に腔内に開口する。

1. a, b 2. a, e 3. b, c 4. c, d 5. d, e

問12 アクアポリン2（AQP2）に関する記述として正しいのはどれか。

- 1. 尿細管ヘンレループ上行脚に豊富に発現している。
- 2. 水分子とナトリウムイオンを共輸送するチャネルである。
- 3. アルドステロンによりチャネルの発現が抑制される。
- 4. 集合管ではバソプレッシンによって管腔側細胞膜に移動する。
- 5. 水分子を浸透圧の高い側から低い側に移動させる。

問13 視細胞に関する記述として正しいのはどれか。

1. 杆体は明るい状態での視覚（明所視）に働く。
2. 視細胞の情報伝達物質は主としてグルタミン酸である。
3. 錐体は視物質としてロドプシンを含んでいる。
4. 犬は3色型色覚動物である。
5. 光刺激により視細胞内のcGMP濃度は上昇する。

問14 内因系と外因系に共通して活性化される血液凝固因子はどれか。

1. 第Ⅲ因子
2. 第Ⅶ因子
3. 第Ⅷ因子
4. 第Ⅹ因子
5. 第Ⅻ因子

問15 膵液に含まれないのはどれか。

1. リパーゼ
2. プロエステラーゼ
3. α -アミラーゼ
4. トリプシノーゲン
5. ラクターゼ

問16 視床下部に作用して摂食行動を促進するホルモンはどれか。

1. コレシストキニン
2. モチリン
3. グルカゴン
4. グレリン
5. レプチン

問17 心収縮力を増強させる要因として誤っているのはどれか。

1. 電位依存性 Ca^{2+} チャネルの開口促進
2. 筋小胞体ホスホランバンのリン酸化増加
3. 細胞内 cAMP 濃度の増加
4. 細胞内ホスホジエステラーゼ活性の上昇
5. Na^+ , K^+ -ATPase 活性の抑制

問18 馬の盲腸の役割として適切なのはどれか。

1. タンパク質の消化
2. ガス交換
3. 揮発性脂肪酸の生成
4. グリコーゲンの合成
5. 脂質の乳化

問19 胃酸分泌を促進するのはどれか。

1. ガストリン
2. セクレチン
3. ソマトスタチン
4. セロトニン
5. インスリン

問20 哺乳類の心臓における刺激伝導の順序として正しいのはどれか。

1. 洞房結節 → 房室結節 → プルキンエ線維 → ヒス束
2. 洞房結節 → 房室結節 → ヒス束 → プルキンエ線維
3. 洞房結節 → ヒス束 → 房室結節 → プルキンエ線維
4. 房室結節 → 洞房結節 → ヒス束 → プルキンエ線維
5. 房室結節 → プルキンエ線維 → 洞房結節 → ヒス束

問21 味覚の情報伝達に関与するのはどれか。

- a 滑車神経
- b 舌咽神経
- c 顔面神経
- d 外転神経
- e 舌下神経

1. a, b
2. a, e
3. b, c
4. c, d
5. d, e

問22 プリンヌクレオチドとピリミジンヌクレオチドの新規合成に共通して利用されるアミノ酸はどれか。

1. トリプトファン
2. アスパラギン酸
3. イソロイシン
4. グリシン
5. リジン

問23 コレステロール生合成の律速段階はどれか。

1. アセチル CoA からアセトアセチル CoA への合成
2. アセトアセチル CoA から 3-ヒドロキシ-3-メチルグルタリル CoA (HMG-CoA) への合成
3. HMG-CoA からメバロン酸への合成
4. メバロン酸からイソペンテニルピロリン酸への合成
5. イソペンテニルピロリン酸からスクアレンへの合成

問24 ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド (NAD⁺) の主要な役割はどれか。

1. 酸素の運搬
2. 水分の保持
3. 電子の受け渡し
4. 膜電位の脱分極
5. 細胞死の誘導

問25 アデノシン二リン酸（ADP）受容体の阻害により抗血栓作用を示すのはどれか。

1. ワルファリン
2. ヘパリン
3. ダビガトラン
4. クロピドグレル
5. 組織プラスミノゲンアクチベーター

問26 三環系抗うつ薬が再取り込みを阻害する神経伝達物質はどれか。

- a ノルアドレナリン
- b アセチルコリン
- c ヒスタミン
- d グルタミン酸
- e セロトニン

1. a, b 2. a, e 3. b, c 4. c, d 5. d, e

問27 オンダンセトロン[®]の制吐作用に関わる受容体はどれか。

1. 5-HT₃ セロトニン受容体
2. NK₁ ニューロキニン受容体
3. EP₂ プロスタグランジン受容体
4. H₁ ヒスタミン受容体
5. M₃ ムスカリン受容体

問28 D₂ ドパミン受容体に対して拮抗作用を示す鎮静薬はどれか。

1. アセプロマジン
2. ミダゾラム
3. アモバルビタール
4. キシラジン
5. フルニトラゼパム

問29 5-ヤヌスキナーゼを阻害する免疫抑制薬はどれか。

1. シクロスポリン
2. オクラシチニブ
3. アザチオプリン
4. メトトレキサート
5. タクロリムス

問30 抗腫瘍薬の作用機序に関する記述として適切なのはどれか。

- a タモキシフェンはエストロゲン受容体を遮断する。
- b ドキソルビシンは微小管の重合を阻害する。
- c メルファランはフリーラジカルを産生する。
- d パクリタキセルはDNAに架橋を形成する。
- e トセラニブはc-kitチロシンキナーゼを阻害する。

1. a, b 2. a, e 3. b, c 4. c, d 5. d, e

問31 カルバリルと同じ作用機序を持つ殺虫薬はどれか。

1. アバメクチン
2. プロポクスル
3. フィプロニル
4. クロチアニジン
5. アレスリン

問32 化学物質の有害作用に関する記述として誤っているのはどれか。

1. シスプラチンは腎尿細管毒性を生じる。
2. ポリ塩化ビフェニル (PCBs) は皮膚のざ瘡を生じる。
3. チクロ (シクラミン酸ナトリウム) は発がん性を示す。
4. ストレプトゾトシンは副腎皮質の萎縮を生じる。
5. シクロホスファミドは出血性膀胱炎を生じる。

問33 毒性試験の評価指標に関する記述として正しいのはどれか。

- a TLm は魚類において死に至らない最大耐量を示す。
- b NOEL は動物を用いた試験において死亡が認められた最小の用量を示す。
- c NOAEL は有害な影響が認められない最大の用量を示す。
- d ADI はヒトが毎日摂取しても健康に影響がないとされる量を示す。
- e TDI は短期曝露の影響を対象とした基準値を示す。

1. a, b
2. a, e
3. b, c
4. c, d
5. d, e

問34 綿の実に含まれる毒性ポリフェノールはどれか。

1. リシン
2. エルゴメトリン
3. ゴシポール
4. シロシビン
5. ファロイジン

問35 馬のワラビ中毒に関する記述として適切なのはどれか。

1. 自己免疫疾患である。
2. ビタミン B₁ 欠乏症が生じる。
3. 原因物質はプタキロサイドである。
4. 再生不良性貧血を主徴とする。
5. 慢性の場合には膀胱がんの発生がみられる。

問36 3 胚葉成分を含む腫瘍はどれか。

1. 癌肉腫
2. 複合癌
3. 奇形腫
4. 脊索腫
5. 未分化肉腫

問37 痛風に関する記述として正しいのはどれか。

- a 馬ではビタミン A 欠乏が誘因となることがある。
- b 鳥類の内臓痛風では肝臓実質に病変が好発する。
- c 痛風結節には尿酸塩結晶が沈着する。
- d 鶏では鶏伝染性喉頭気管炎ウイルス感染に続発することがある。
- e 犬では関節痛風が好発する。

1. a, b 2. a, e 3. b, c 4. c, d 5. d, e

問38 銅欠乏に関連した疾患はどれか。

- 1. 鶏のくる病
- 2. ベドリントン・テリアの慢性肝炎
- 3. 牛の白筋症
- 4. 豚のマルベリー心臓病
- 5. 幼山羊の地方病性運動失調症

問39 組織壊死に関する記述として正しいのはどれか。

- a 湿性壊疽では捻髪音を伴う。
- b 脳軟化は凝固壊死に分類される。
- c 脂肪壊死では脂肪酸の鹼化が起こる。
- d 蠟様変性（硝子様変性）は横紋筋線維の凝固壊死である。
- e 結核結節の中心部では融解（液化）壊死が認められる。

1. a, b 2. a, e 3. b, c 4. c, d 5. d, e

問40 腫瘍随伴症候群とその原因となる腫瘍の最も適切な組合せはどれか。

症候群	腫瘍
a 多血症	腎細胞癌
b 高カルシウム血症	肛門周囲腺腫
c 高アンドロジェン症	セルトリ細胞腫
d 重症筋無力症	血管肉腫
e 低血糖症	肝細胞癌

1. a, b 2. a, e 3. b, c 4. c, d 5. d, e

問41 犬猫のパルボウイルス感染症に関する記述として正しいのはどれか。

- a 老齢動物では心筋炎が起こることがある。
- b 小腸陰窩上皮細胞に細胞質内封入体が認められる。
- c 小腸粘膜に肥大した奇怪（異型）上皮細胞が出現する。
- d 骨髄の傷害による白血球減少が認められる。
- e ウイルスは分裂増殖活性の低い細胞で増殖する。

1. a, b 2. a, e 3. b, c 4. c, d 5. d, e

問42 アポクリン腺由来の腫瘍はどれか。

- a 肛門囊腺癌
- b マイボーム腺腫
- c 肝様腺腫
- d 肺腺癌
- e 耳垢腺癌

1. a, b 2. a, e 3. b, c 4. c, d 5. d, e

問43 化膿性炎はどれか。

- a 膿瘍
- b 蜂窩織炎
- c ジフテリー性炎
- d 漿液性カタル
- e クルップ性炎

1. a, b 2. a, e 3. b, c 4. c, d 5. d, e

問44 ニーマン・ピック病でみられる蓄積物はどれか。

- 1. galactocerebroside
- 2. glucocerebroside
- 3. GM₁-ganglioside
- 4. GM₂-ganglioside
- 5. sphingomyelin

問45 SARS コロナウイルスの感染受容体はどれか。

- 1. シアル酸
- 2. SLAM (signaling lymphocyte activation molecule)
- 3. CD4
- 4. ICAM-I (intercellular adhesion molecule-I)
- 5. ACE2 (angiotensin-converting enzyme 2)

問46 豚熱ウイルスとアフリカ豚熱ウイルスに共通する記述はどれか。

1. RNA ウイルスである。
2. エンベロープをもつ。
3. 粒子の大きさは約 100 nm である。
4. アルボウイルスである。
5. 我が国の野生イノシシに常在する。

問47 アムホテリシン B により合成阻害される真菌の構成成分はどれか。

1. キチン
2. β -グルカン
3. マンナン
4. エルゴステロール
5. ミコール酸

問48 プラスミドに細菌毒素遺伝子が存在するのはどれか。

1. ジフテリア毒素
2. コレラ毒素
3. 炭疽菌毒素 (PA)
4. 大腸菌の志賀毒素
5. 黄色ブドウ球菌のエンテロトキシン A

問49 バクテリオファージを介した細菌間の遺伝子伝達様式はどれか。

1. 相変異
2. 形質転換
3. 接合
4. 形質導入
5. 偶発変異

問50 酸素要求性と菌種の組合せとして適切なのはどれか。

- | 酸素要求性 | 菌種 |
|---------|-------------------------------------|
| a 偏性好気性 | —— <i>Francisella tularensis</i> |
| b 通性嫌気性 | —— <i>Brucella melitensis</i> |
| c 通性嫌気性 | —— <i>Fusobacterium necrophorum</i> |
| d 偏性嫌気性 | —— <i>Bacillus anthracis</i> |
| e 微好気性 | —— <i>Campylobacter fetus</i> |

1. a, b 2. a, e 3. b, c 4. c, d 5. d, e

問51 マイナス1本鎖RNAをゲノムにもつウイルスに起因する感染症はどれか。

1. ダニ媒介脳炎
2. ロタウイルス感染症
3. E型肝炎
4. ジカウイルス感染症
5. ボルナウイルス感染症

問52 ウイルス感染初期における自然免疫応答として適当でないのはどれか。

1. Toll 様受容体 (TLR) によるウイルス核酸の認識
2. I 型インターフェロンの誘導
3. 形質細胞による抗体産生
4. 樹状細胞による抗原提示
5. NK 細胞による感染細胞傷害

問53 「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（感染症法）」に基づきバイオセーフティレベル 4 施設で取り扱う必要のある病原体はどれか。

1. 狂犬病ウイルス
2. 野兎病菌
3. ダニ媒介脳炎ウイルス
4. クリミア・コンゴ出血熱ウイルス
5. ペスト菌

問54 サルモネラ属菌に起因する家きんの感染症はどれか。

1. 壊死性腸炎
2. 家きんコレラ
3. 伝染性コリーザ
4. 仮性結核
5. ひな白痢

問55 生涯を通じて宿主の体表で生活するのはどれか。

1. アカツツガムシ
2. イヌジラミ
3. オウシマダニ
4. ネコノミ
5. ワクモ

問56 寄生虫と主な中間宿主の組合せとして正しいのはどれか。

寄生虫		主な中間宿主
1. 指状糸状虫 (<i>Setaria digitata</i>)	—————	カ類
2. 頸部糸状虫 (<i>Onchocerca cervicalis</i>)	—————	ハエ類
3. 咽頭糸状虫 (<i>Onchocerca gutturosa</i>)	—————	ヌカカ類
4. 沖縄糸状虫 (<i>Stephanofilaria okinawaensis</i>)	———	シラミバエ類
5. 多乳頭糸状虫 (<i>Parafilaria multipapillosa</i>)	———	ブユ類

問57 糞便内寄生虫検査法のうち虫卵を浮遊させて集めるのはどれか。

1. 渡辺法
2. AMSⅢ法
3. ビーズ法
4. ベールマン法
5. マックマスター法

問58 発育に脱皮を必要としないのはどれか。

1. 旋毛虫 (*Trichinella* sp.)
2. 槍形吸虫 (*Dicrocoelium dendriticum*)
3. ウマバエ (*Gasterophilus intestinalis*)
4. ネマトジルス (*Nematodirus* sp.)
5. キュウセンヒゼンダニ (*Psoroptes* sp.)

問59 マンソン裂頭条虫 (*Spirometra* sp.) の成虫が備える形態学的特徴はどれか。

1. 吸盤
2. 腸管
3. 交接囊
4. 子宮孔
5. 偽体腔

問60 陸産（陸棲）の貝類を中間宿主とするのはどれか。

1. 膝蛭 (*Eurytrema pancreaticum*)
2. 肝蛭 (*Fasciola* sp.)
3. 壺形吸虫 (*Pharyngostomum cordatum*)
4. 浅田棘口吸虫 (*Echinostoma hortense*)
5. 平腹双口吸虫 (*Homalogaster paloniae*)

問61 クリプトスポリジウム (*Cryptosporidium*) の生活環で観察されるのはどれか。

1. シスト (嚢子)
2. メロント (シゾン)
3. タキゾイト
4. オーキネート
5. スポロシスト

問62 「動物の愛護及び管理に関する法律 (動物愛護管理法)」の特定動物に関する記述として正しいのはどれか。

1. 我が国の生態系への深刻な悪影響が懸念される動物である。
2. 対象動物に魚類が含まれる。
3. 飼養するには事前に都道府県知事の許可を得る必要がある。
4. 飼養施設の構造は飼養者が自由に決定できる。
5. 輸入時は動物検疫所で検疫を受ける必要がある。

問63 獣医師の任用資格に含まれないのはどれか。

1. 食品衛生監視員
2. 薬事監視員
3. 臨床検査技師
4. 麻薬取扱者
5. 環境衛生監視員

問64 「身体障害者補助犬法」に基づく補助犬（盲導犬、介助犬、聴導犬）に関する記述として適切なのはどれか。

1. 飲食店は補助犬の同伴を拒否できる。
2. 認証方法は国際的に統一されている。
3. 補助犬の健康管理記録は自治体が管理する。
4. 「狂犬病予防法」に基づく義務が免除される。
5. 補助犬は規定の表示を装着しなければならない。

問65 「家畜伝染病予防法」で規定されている家畜伝染病とその患畜の死体または家畜伝染病に汚染した物品等を埋却した土地の発掘禁止期間の組合せとして正しいのはどれか。

家畜伝染病	発掘禁止期間
1. 腐蝕病	20年
2. 炭疽	10年
3. 結核	5年
4. 口蹄疫	10年
5. 豚熱	5年

問66 国際獣疫事務局（WOAH）に関する記述として正しいのはどれか。

1. 世界で絶滅のおそれのある生物種のリストを作成する。
2. 動物用医薬品の ADI の設定を行う。
3. 食品群ごとに残留農薬基準を作成する。
4. 動物及び動物由来製品の国際貿易に関する衛生基準の策定を行う。
5. ポリオ根絶に向けた取り組みを進める。

問67 ヒト用医薬品としてのみ承認されており、薬剤耐性対策の観点から動物に対しては原則として使用を控えることが求められている抗菌剤の系統はどれか。

1. ペニシリン系
2. フルオロキノロン系
3. カルバペネム系
4. テトラサイクリン系
5. ポリペプチド系

問68 大脳徴候はどれか。

- a てんかん発作
- b 旋回運動
- c 測定障害
- d 嚥下障害
- e 眼振

1. a, b 2. a, e 3. b, c 4. c, d 5. d, e

問69 原発疹はどれか。

- a びらん
- b 局面
- c 膿疱
- d 鱗屑
- e 潰瘍

1. a, b 2. a, e 3. b, c 4. c, d 5. d, e

問70 肺水腫の原因として適当でないのはどれか。

1. てんかん
2. 上部気道閉塞
3. 急性肺炎
4. 肺動脈狭窄
5. 感電

問71 牛の第一胃液検査に関する記述として適切なのはどれか。

1. 穿刺による検体採取は唾液の混入が問題となる。
2. 飼料摂取 30 分～1 時間後の採取が好ましい。
3. 健康な牛では乳酸産生菌よりも酢酸産生菌が優勢である。
4. 濃厚飼料多給の牛の pH は 6.0～7.0 である。
5. 原虫数は第一胃蠕動運動の強弱を反映する。

問72 低 LET 放射線はどれか。

- a X 線
- b 中性子線
- c 陽子線
- d α 線
- e β 線

1. a, b 2. a, e 3. b, c 4. c, d 5. d, e

問73 気体の電離を利用した線量計はどれか。

1. GM 計数管
2. ガラス蛍光線量計
3. OSL 線量計
4. NaI シンチレーター
5. 熱ルミネッセンス線量計

問74 エーマー吊り包帯法が適用される疾患はどれか。

1. 環椎軸椎不安定症
2. 肩関節内方脱臼
3. 股関節頭背方脱臼
4. 肘関節外方脱臼
5. 足根関節脱臼

問75 局所麻酔法と適用される手術法の組合せとして誤っているのはどれか。

- | 局所麻酔法 | 手術法 |
|--------------|--------------|
| 1. 眼窩下神経ブロック | —— 狭窄性鼻孔切除術 |
| 2. 腕神経叢ブロック | —— 肩甲骨を含む断脚術 |
| 3. 硬膜外鎮痛 | —— 大腿骨骨折整復術 |
| 4. 肋間神経ブロック | —— 第3肋間開胸術 |
| 5. 下顎神経ブロック | —— 下顎犬歯の抜歯術 |

問76 視覚の遮断が必要となる神経学的検査はどれか。

1. 踏み直り反応
2. 姿勢性伸筋突伸反応
3. 固有位置感覚
4. 手押し車歩行
5. 跳び直り反応

問77 馬の個体識別の標識法・特徴でないのはどれか。

1. 耳標
2. マイクロチップ
3. 旋毛
4. 白斑
5. 毛色

問78 ホルモン受容体が標的細胞内にあるのはどれか。

1. GnRH
2. FSH
3. プロラクチン
4. プロジェステロン
5. $\text{PGF}_{2\alpha}$

問79 出生後に精巣が陰嚢内に下降する動物はどれか。

- a 牛
- b 豚
- c 羊
- d 犬
- e 猫

1. a, b 2. a, e 3. b, c 4. c, d 5. d, e

問80 乳房炎の検査法として誤っているのはどれか。

- 1. CMT 変法
- 2. 体細胞数
- 3. 電気伝導度
- 4. NAGase 活性
- 5. アルコール試験

